





常識

わたしのうちに今、ブラジルのアナさんがホームステイしています。アナさんがかぜをひいたとき、母は「かぜなんだから、シャワーを浴びたり、おふろに入ったりしたらだめよ。」と言いました。アナさんは「どうしていけないかわかりません。」

病気のときは清潔が大切だし、私のうちでは熱が下がるようにシャワーを浴びたり、ぬるいお湯に入ったりします。」と言いました。それをきいて、わたしたちはびっくりしました。熱があったり、風邪をひいたりしているときは、おふろに入らないほうがいいと信じていたからです。学校で友達に聞いてみましたが、みんな「おふろは入らないほうがいいと思う。」と言いました。どうしてそう思うか、聞きました。「常識だよ。子供の時から、いつも言われたよ。」私はどうしてそんな常識ができたか、調べてみました。

昔、日本の家は冬はとても寒かったので、熱いお風呂に肩まで入って体を温める習慣ができました。熱いお風呂は気持ちがいいですが、長く入ると疲れます。体の調子が悪い時、お風呂に入って疲れると、病気がひどくなります。それで、かぜの時や熱があるときはお風呂に入ってはいけないと思うようになりました。今は家の中も暖かいし、シャワーもあるし、ほとんど問題はありませんが、昔の常識の通りにしている人が多いのです。

食べ物について替から言われている常識もあります。「うなぎと梅干し」「すいかとてんぷら」などは一緒に食べるとおなかをこわすと言われています。医学的に正しいものはほとんどないのですが、多くの人がまだ信じています。

生活が変わっても、昔の常識をそのまま信じているのは変です。時々その常識が正しいかどうか、どうしてその常識ができたか、考えてみた方がいいでしょう。

RIKI.EDU.VN/ONLINE 1





Từ mới

ブラジル : Bra-xin 党 : kiến thúc thông thường

#bilto i sach sē 習慣 : thói quen

ぬるいお湯 : nước ấm うなぎ : con lượn

とがくてき 医学的 : tính y học 梅干し : ô mai



Cấu trúc ngữ pháp

1. か・かどうか

時々その常識が正しいかどうか、どうしてその常識ができたか、*考えてみた方がいいでしょう。

2. Vてみます: Thử làm

がっこう 学校で友達に聞いてみましたが。

「問1」 芷だいものに○、芷だしくないものに×を書いてください。

- 1) ()かぜの時や熱が高いとき、おふろに。入らないのは世界中の常識だ。
- 2) ()熱があるとき、ぬるいお風呂に入って、体の熱を下げようと思う人がいる。
- 3) ()うなぎと梅干しを一緒に食べても、病気にならない。
- 4) ()生活が変わっても、常識はなかなか変わらない。

問2 あなたの国と日本で、「常識」が違っているものがありますか。 どうして違っていると思いますか。

RIKI.EDU.VN/ONLINE 2